

Create



Smart Board操作マニュアル

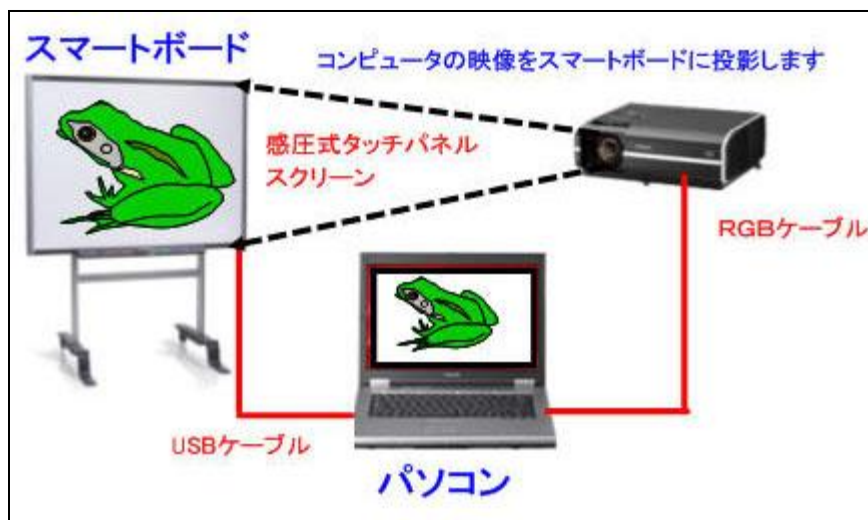


サポート窓口	しゃべるくんサポートセンター
TEL (フリーダイヤル)	0120-818-485
受付時間	24時間 365日
しゃべるくんランド	http://syaberu-kun.jp/

Smart Boardの使い方

(1)スマートボードを設置する

以下のように、スマートボード・パソコン・プロジェクターを接続します。



(2)スマートボードとプロジェクターの位置合わせ


ペントレイ前面の2個のボタンを同時に押しと校正の画面が表示されます。表示される赤十時の中心を順番に指先でタッチし位置合わせを行います。



1. ホワイトボードのように自由に書き込む①【Notebook】

スマートボードには付属のNotebookというソフトウェアがあり、Notebookを使用すれば、ペントレイのペンやツールバーの道具を使って自由に書き込み、ページの追加、印刷、保存などが行えます。

(1) Notebookの起動するには

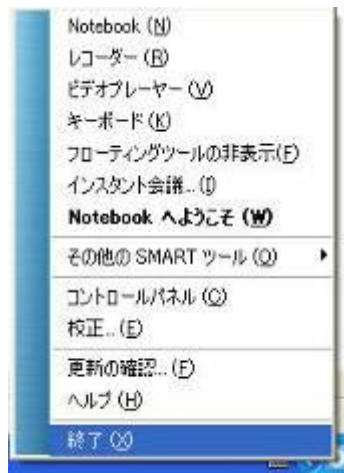
↓システムバーの、 アイコンをクリックしNotebookをクリックします。

又はサイドバーのNotebookアイコンをクリックします。→

◆システムバー



クリック

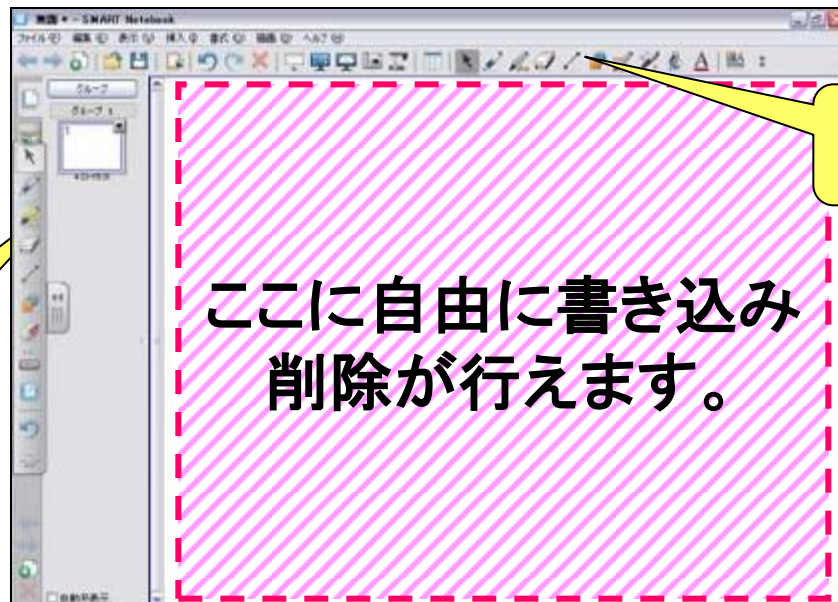


クリック

◆サイドバー



Notebookは、下図のような画面になります。パワーポイントのようにページを追加すると、左側にサムネイルで表示されます。ペントレイのペンや、ツールバーの道具を使って自由に書き込みが行えます。



ここに自由に書き込み
削除が行えます。

ツールバーにさまざまな道具があります。

ページの一覧が表示されます。

1. ホワイトボードのように自由に書き込む②【Notebook】

(2) ペントレイのペン・イレーサーを使う

ペントレイのペン・イレーサー(消しゴム)を使って、ページに書き込み・削除が行えます。赤のペンを持つと、赤のセンサーが反応し、この状態ですとペンはもちろんのこと、指や、差し棒を使って書き込みができます。



『ページ追加』ボタンをクリックすると、新しいページが追加されます。



書き込んだものは、イレーサーで消すことができます。
広範囲を消したいときは、イレーサーで消したい部分をクルッと囲み、囲んだ中をポンとたたきます！
※図形はイレーサーでは消せない
ので選択してメニューから削除して下さい。

線や塗りつぶしの色などの変更が行えます。

ここに、ページの一覧がサムネイル表示されます。

ペンを使って書き込み！

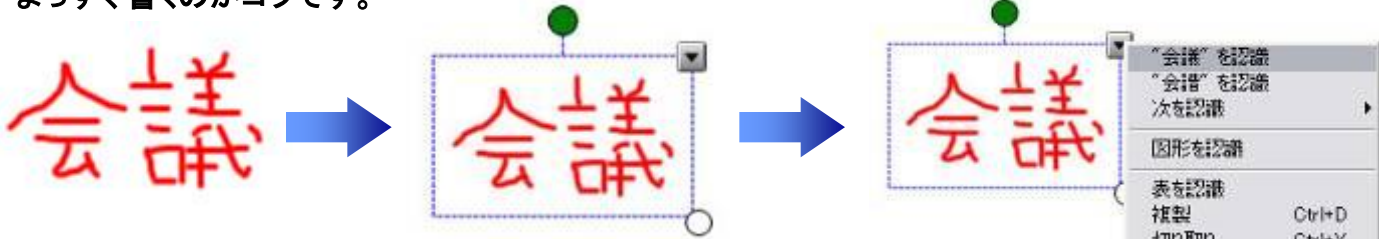


2. 手書き文字のテキスト化【Notebook】

手書きで書いた文字を認識し、テキスト化することができます。

(1) 手書き文字をテキスト化

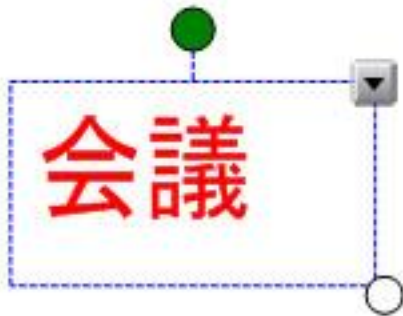
ペンなどを使用しNotebookのページ上に文字を書きます。斜めに書くとうまく認識できませんのでまっすぐ書くのがコツです。



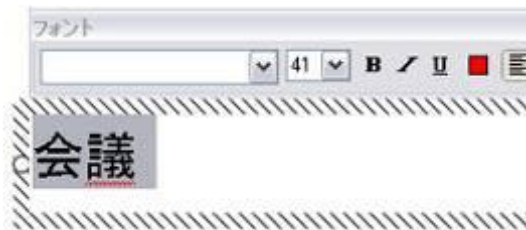
①文字を書く

②書いた文字の上を指
やカーソルでタッチ！

③右上の▼をタッチし正
しい変換候補をタッチ！



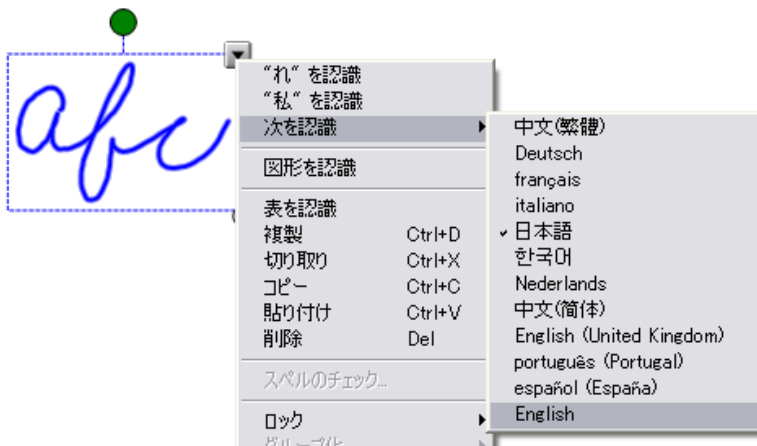
④テキストに変換されま
す。



フォントやサイズ、色などを変更したい場
合はテキストの上でダブルクリック！

(2) ローマ字(筆記体)も対応

日本語使用時にローマ字を書き、テキスト化すると正しく認識されません。そのような場合は、下記のように認識します。



筆記体で、abcと書き認識しようとする
と、正しい候補が出てきません。
そのような場合は、「次を認識」を選択し表
示される言語の中より、「English」を選択す
ると、正しい変換候補が表示されます。
※違う言語を選択すると、次回もその言語
で変換されますので、再度日本語に戻して
ください。

3. 便利な機能①【Notebook】

(1) スクリーンキャプチャ機能

スクリーンキャプチャ機能を使用すると、画面の全体、一部分、ウインドウ全体など指定した部分をコピーしNotebookに貼り付けることができます。



①スクリーンキャプチャボタンをクリック



②スクリーンキャプチャツールバーが表示されます。すべてのアプリケーションウインドウの上に表示されます。



【キャプチャ】キャプチャしたい部分を範囲選択できます。



【ウインドウ】ウインドウを選んでキャプチャできます。



【スクリーン】画面全体をキャプチャできます。



【自由きり取りキャプチャー】カーソルや、指先でキャプチャしたい部分の周辺を囲んでキャプチャできます。囲む時は必ず「始点」と「終点」は結んでください。

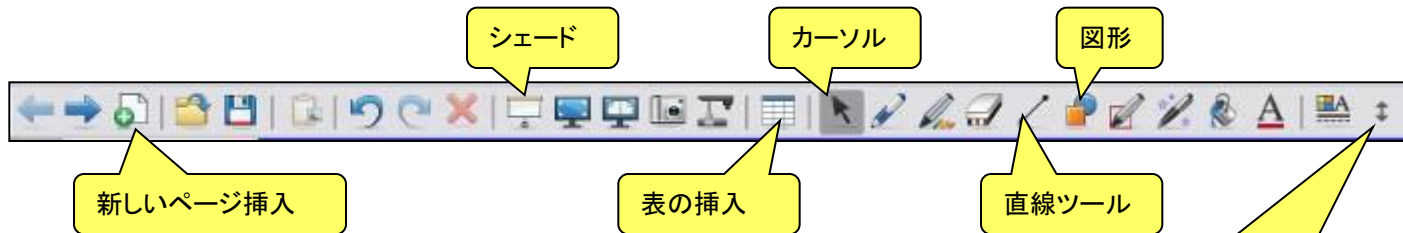
“ 新規ページにキャプチャ”にチェックを入れると、キャプチャ結果は全て「ノートブック」の新しい頁を開いて自動保存／貼り付けます。

チェックを外すと、同一ページの同じ場所に積み重なって自動保存／貼り付けられます。それぞれをばらばらに崩して利用します。

3. 便利な機能②【Notebook】

(2) 色々なツール

Smart Notebookにはさまざまなツールがあります。主な機能をご紹介します。



■クリエイティブペン

下図のような模様ペンで描けます。



■図形

下図のような図形を描けます。



■図形認識ペン

○ △ □などフリーハンドで描いた図形を認識して図形化されます。



■マジックペン

円を描くと、そこがスポットライトのようになり回りが黒くなります。
四角を描くと、その部分が拡大表示されます。
その他の線や図形を描くと、しばらくすると自動的に薄くなり消えていきます。



■プロパティ

線や塗りつぶしの色の設定、レコーディングを行えます。

操作が終わったら、




ボタンをクリックし、カーソルの状態に戻しましょう。

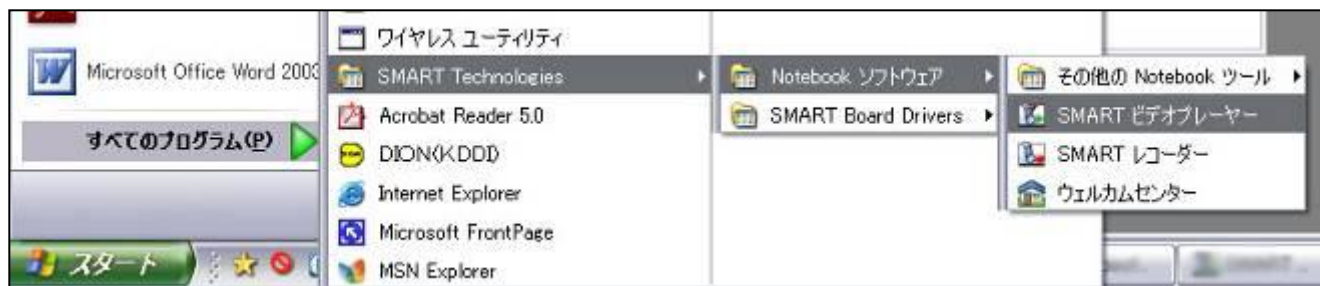
ここをクリックすれば、ツールバーの表示位置を、上部・下部と切り替える事ができます。下に表示すれば、小さなお子様も使えます。

4. SMART Video Player

スマートボードソフトウェアの中にSMART Video Playerというビデオプレイヤーがあります。映像を止めてペンで書き込みが行えます。

(1) 起動する

システムバーの、 アイコンをクリックしビデオプレイヤーをクリックするか、スタートメニュー ⇒ すべてのプログラム ⇒ SMART Technologies ⇒ Notebook ソフトウェア ⇒ SMART ビデオプレイヤー をクリックします。



(2) 再生・ペンで書き込みする

ファイルメニューよりビデオをファイルを開きます。ビデオを再生中にペントレイのペンを取ると映像が一時停止となり、動画上に書き込みができます。書き込んだ文字や図形を、何秒後に消えるように設定する場合は、設定メニューのVideo Playerで行います。




キャプチャボタンをクリックすると、画面をキャプチャし、Smart Notebookに貼り付けられます。

5. SMART レコーダー

SMART レコーダーでパソコン画面上の操作、マイクを接続すれば音声を録画できます。

(1) 起動する

システムバーの、 アイコンをクリックしレコーダーをクリックするか、スタートメニュー ⇒ すべてのプログラム ⇒ SMART Technologies ⇒ NoteBookソフトウェア ⇒ SMART レコーダー をクリックします。



(2) 録画する

SMARTレコーダーの録画ボタンを押すと、録画が開始されます。
記録は、下記の 形式で行うことができます。

● 「Microsoft Video (*.avi)」形式

「SMARTレコーダー」により「*.avi」形式で記録し、「スマートボード・ソフトウェア」がインストールされていないコンピュータのMicrosoft Video Playerで再生出来ます。

● 「SMART Recorder Video (*.avi)」形式

「SMARTレコーダー」により「*.avi」形式の圧縮ファイル(約前者の1/6)で記録し、「スマートボード・ソフトウェア」がインストールされているコンピュータのMicrosoft Video Playerで再生できます。



録画



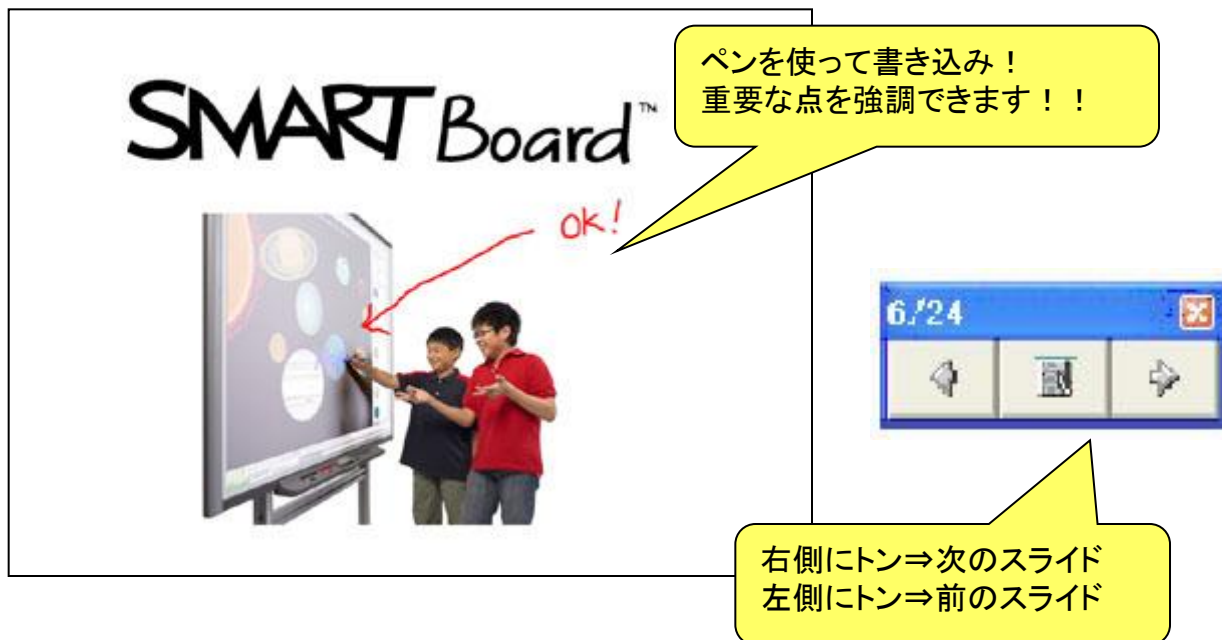
録画の領域を変更
したい場合は、ここ
をクリック

6. パワーポイントと連携する

パワーポイントを使ったプレゼンテーションを行う際に、スマートボードを活用すると、効果的なプレゼンテーションが行えます。

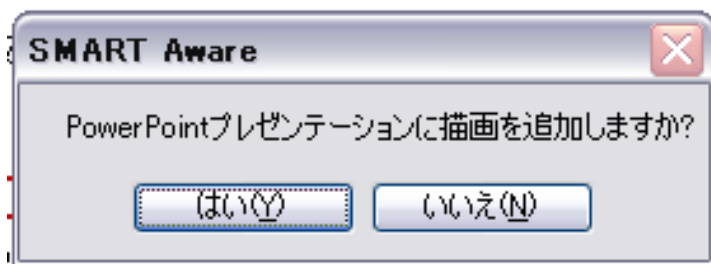
(1) スライドショー

パワーポイントでスライドショーを実行中に、ボードをトン・トンと2回タッチすると次のスライドに進みます。左の矢印を1回タッチすると前のスライドに戻ります。ペン・イレイサーを使って、書き込み削除も行えます。



(2) 書き込んだデータを保存する


スライドショー実行時に、ペンを使って書き込みを行うと、スライドショー終了時に下記のようなメッセージが表示されます。【はい】をクリックすると、書き込んだデータがオブジェクトとして挿入されます。【いいえ】をクリックすると、書き込んだデータは削除されます。

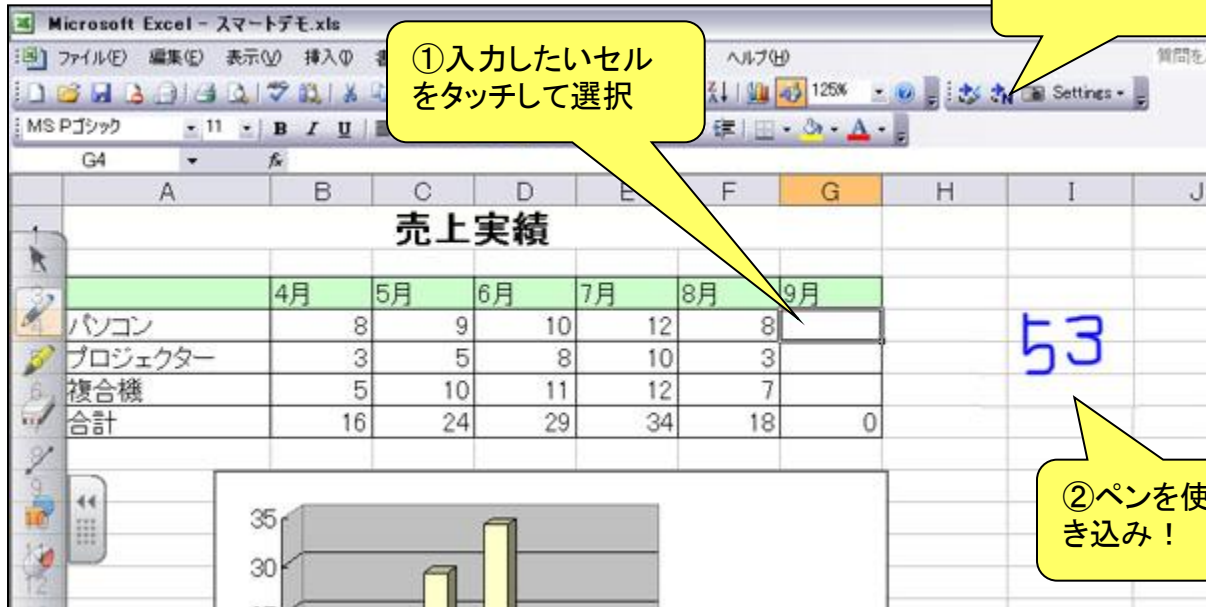


7. エクセルと連携する

会議中などエクセルを使用中に、ペンを使ってデータを入力したり、図形を書き込んだりできます。

(1)セルに文字を入力する

テキストを入力したいセルをタッチし、セルを選択してからペンを使って文字を書きます。書き込み後、 ボタンをクリックすれば、ペンの色でテキストが入力されます



①入力したいセルをタッチして選択


②ペンを使って書き込み！


③ボタンをクリック

売上実績						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
パソコン	8	9	10	12	8	
プロジェクター	3	5	8	10	3	
複合機	5	10	11	12	7	
合計	16	24	29	34	18	0

53

(2)SMART Aware Toolbar

ペンで書き込んだ物を、図形として保存したい場合は  ボタンをクリックします。

画面をキャプチャしスマート ノートブックに貼り付けたい場合は  をクリックします。



図形として保存

画面をキャプチャしスマートノートブックに貼り付け

テキストに変換

※SMART Aware Toolbarはワード・エクセル・パワーポイントなど、スマートボードが連携できているソフトに表示されます。

8. インターネット

インターネットエクスプローラや、その他、連携の取れていないソフトウェアでは、書き込んだ文字をテキストに変換することはできません。ペンを置いている状態では、通常のマウス操作がスマートボードをタッチすることで行えます。ペンを取ると、画面に透明の書き込みレイヤー枠が表示され、そのレイヤーに書き込むイメージになります。

ペンを取ると下図のような画面になります。イメージ的にはインターネットの画面の上に、1枚透明の膜が貼られているようなイメージです。この透明の膜(書き込みレイヤー枠)の上に、ペンで書き込みが行えます。



ペンで書き込んだ物を削除するボタン

書き込みを含む背景をキャプチャしスマート ノートブックに自動的に貼り付けるボタン

書き込みレイヤー枠を取り消し元の状態へ戻すボタン